



2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 11月 30日 土曜日	試合コード	# 4
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	アクアドームくまもと

結果	A	スコア		B
			前半	
		16-12		
		後半		
		16-13		
		第一延長前半		
		—		
		第一延長後半		
		—		
		第二延長前半		
		—		
		第二延長後半		
		—		
		7m		
		—		
		—		
		32	25	
	セルビア			アンゴラ
	SRB			ANG

戦況	見出し	緊張の開幕戦、安定した戦いぶりでSRBが快勝。
	前半	スロベニアのスローオフで試合開始。立ち上がり、SRBはN014のサイドシュート、速攻で得点を重ね、10分までに6-3とリードする。ANGもシュートチャンスは作るがゴールポストに嫌われたり、GKのファインセーブにあい、得点が伸びない。中盤になるとSRBはPVをうまく使い、得点を伸ばしていく。PVにマークが集まると外からのカットインや、サイドから多彩な攻撃を見せる。ANGも強引な突破から相手のファールを誘い、7mスローなどで14-10と得点差を縮めるが、追いつくところまではいかない。後半になり、SRBは退場者が続出し、1時期は4人になる場面があるが、要所要所で、ロング、ミドルが決まり、得点差を保った。流れはANGに傾きかけたところで終了し、SRBが16-12で前半を折り返した。
	後半	後半はSRBが1人少ない状況でスタートした。一人多い状況を利用して立ち上がり17-15とANGが2点差まで迫った。一方SRBはN09、N05の連続カットインで得点を重ね、中盤は一進一退の攻防が続いた。ANGはDFファールにより退場者が出て25-21と得点差が開いたところでタイムアウトをとり、流れを変えたいところだったが不正入場により再び退場者が出て、得点差を開かれる状況になった。終盤に入るとANGはN08、N015の個人技やカットインで得点を重ねるが、大事な場面でミスが出て、相手に速攻を許す結果となった。SRBは流れるような球回しから、サイドが確実にシュートを決め、得点差を開いていく。N014、N09の活躍が光り、32-25でSRBがANGを下し、勝利を手にした。



戦況作成者	光永 和之
-------	-------